

4年生ではこんな学習をします。

教科	のびる芽の評価	ご家庭にお願いしたいこと
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に親しみ、理解することができる。 ○筋道を立てて考える力や、伝え合う力を高め、思いや考えをまとめることができる。 ○国語の学習や読書に関心を持ち、進んで取り組もうとしている。 ○文字の組み立て方に注意して、ていねいに書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生より長い文章を音読する機会が増えますが、関心をもって聞いてあげてください。 ・家庭と学校は子ども達にとって最大の言語環境です。日ごろから丁寧な言葉遣いで生活できるように声かけをしてください。 ・漢字の定着には繰り返し練習することが何より大切です。ノートやプリントに目を通してください。 ・読書は心を豊かにするとともに、語彙力や読解力を高め、様々な学習に役立ちます。本を読む習慣が付くように、ご家庭でも一緒に読書をしてください。 ・3年生で国語辞典の使い方を学習しました。わからない言葉は辞書で調べる習慣をつけていきましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○数量や図形について正確に理解し、計算や作図をすることができる。 ○数学的な考え方の基礎を身に付け、筋道を立てて考え、説明することができる。 ○数量や図形についての知識や技能の有用さに気づき、進んで生活や学習に活用しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な数量、図形などについて、ご家庭でも話題にするなど、生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。 ・4年生では、3年生よりも扱う数が大きくなったり、問題文が長くなったりします。ご家庭でも励ましたり、ほめたりして最後までやり遂げられるように見届けてください。 ・計算や道具の使い方の定着には繰り返し練習することが何より大切です。ノートやプリントに目を通してください。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の中の現象やきまりを実感を伴って理解し、自然現象について観察や実験ができる。 ○自然現象について既習内容や生活経験から根拠ある予想や仮説を発想し、問題解決することができる。 ○自然事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決し、生活や学習に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物、現象から見いだした問題に対してこれまでの学習や生活経験をもとに問題解決していきます。普段の会話の中で月や星、動植物の季節による変化など理科学的な話題に触れていただくとお子さんの興味、関心がより高まります。また、お子さんがどのような学習をしているか、教科書を読んで把握していただくと助かります。 ・夏や冬の星、月の位置の変化の学習をします。授業での観察の他に、夜間の観察が必要になります。その際は、安全に配慮しながらお子さんと一緒に活動していただきたいと思っております。ご協力よろしくお願いします。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちの都道府県の地理的環境の特色や先人の働きについて理解し、資料を調べまとめている。 ○地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考えたことを適切に表現している。 ○地域社会の社会的事象について、進んで問題を解決し、生活に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習への関心を広げたり、理解を確かなものにしていくために、埼玉県のこと（地域で働いている人、地形、歴史、施設など）についてご家庭でも話をしてみたり、実際に地域の施設を利用してみたりしてください。 ・ごみ処理の仕方や浄水場の仕組みなど、生活を支える基盤となっている事柄についても学習します。その際、ご家庭でどれだけごみを出しているかなどの調査を宿題で出すことがあるかもしれません。その際はご協力よろしくお願いします。 ・調べ学習を行う中で、お子さんの興味が広がってくると教科書や図書室の本だけでは、資料として足りない場合があるかもしれません。その際はご協力よろしくお願いします。（インターネットや図書館の利用など）
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○運動を行うための基本的な動きや技能、健康的な生活についての知識を身に付けている。 ○めあてをもち、工夫しながら運動をすることができる。 ○運動に進んで取り組むとともに、友だちと協力しながら、運動しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な状態で授業に参加できるよう普段から十分な睡眠、規則正しい生活を心がけてください。 ・スポーツ観戦、教室など、様々な運動を見たり体験したりする機会を増やしてください。 ・放課後や休日には、公園などで外遊びをするよう声掛けください。休日は家族と一緒に運動ができるといいですね。 ・ストレッチ、縄跳び、ジョギングをしましょう。継続的・習慣的に行うことが大切です。 ・中学年では、運動を楽しく行う中で各種の運動の基礎となる感覚を育みつつ、基本的な動きや技能を身に付けます。各学年の指導内容については二小のHPに載せています。ご覧ください。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ○児童一人一人の学習に対する意欲や態度、進歩の状況などを段階に応じて総合的に評価していきます。 <p>【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共に生きる（福祉） ・さいたま調査隊（地域・伝統文化） ・10歳のぼく・わたし（自己の生き方） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の直接的指導だけでなく、家庭や地域と連携しながら、様々な場を通じて、児童が直接体験し、問題解決に取り組めます。その中で、児童は感動したり、驚いたり、様々なことを考えたりして、実際の生活や社会、自然のあり方を学んでいきます。 ・身近な地域を対象にすることや家庭で調べることが多々あり、地域の方々や保護者の皆様に協力をお願いすることもありますので、その際はご協力をお願いします。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽の特徴や音楽の仕組みに気づき、表したい表現のための技能を身に付けている。 ○音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができる ○音楽に親しみ、進んで活動している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ対応のため、学校でリコーダーを練習する機会が限られています。リコーダーは、器楽の演奏の基礎となるものです。長期の休みには、家庭でたくさん練習してください。 ・歌唱は、何よりも自信が大切です。家庭で歌った時は、良いところをみつけて、是非ほめてあげてください。歌うことが好きで自信を持つことができれば、徐々に上達していきます。音程が外れてしまう子は、「オーー」と声を出しながら、「低い→高い」「高い→低い」の練習をすると、ねらった音に声に乗ってくるようになります。安定するまで、時々行うと効果的です。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ○手や体全体の感覚を働かせながら、材料や用具を使い、表し方を工夫している。 ○材料などから豊かな発想をし、形や色、用途などを考えている。 ○つくりだす喜びを味わい進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図画工作では、学校で用意する材料以外に、ご家庭で使わなくなったものを材料として集めさせていただいたり、粘土や木材の材料を購入するために集金をお願いしたりすることがあります。ご協力をお願いします。 ・作品を持ち帰りましたら、親子で鑑賞してください。がんばったところや工夫したところを話し合い、次の制作意欲につながるようにしてください。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○文章によってお子さんの様子をお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 「相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること」 ・お子さんの学校でのお話をご家庭で聞いてあげてください。 ・お子さんの気持ちに共感しながら、友達の考えも大切にできるようにお話を聞いてあげてください。 ・友達関係での出来事にはアドバイスをしてあげてください。
外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> ○日本語と外国語の違いを知り、コミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知ろうとしている。 ○簡単な語句や基本的な表現を使って、身近な事柄について、外国語で質問したり、答えたりしている。 ○外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットや簡単な英単語を家でも探してみたり、使ってみたりしてみましよう。 ・日常生活にある英語に関心を持ち、その言葉の意味を考えたり言葉を理解しようとする習慣を付けましよう。 ・外国語を用いてコミュニケーションを取ることができるようにするために、日頃から英語に限らず自ら進んで話をしたり、会話をしたりすることを心がけましよう。